

公園だより

第5号

令和元年
9月27日発行
明石市
緑化公園課

少しずつ秋の気配が近づき、先日は公園でトンボを見かけました。「公園だより」では、公園に関する様々な情報をお届けします！

公園愛護会総会を開催しました！

公園愛護会総会は公園愛護会の相互交流や情報交換を深めることを目的に平成23年度から開催しております。

昨年は台風のため、中止とさせていただきますでしたが、今年令和元年7月20日(土)に生涯学習センター(9階)子午線ホールにおいて、参加者数201名をもって開催いたしました。「明石市きんもくせい賞」の授与式をはじめ、「高丘クスノキ公園愛護会」の内田博会長(元)と、「錦が丘中央公園愛護会」の富田由美子会長からの公園愛護会活動報告や、市から「公園愛護会の歴史紹介」と「報償費制度の見直し」についての説明を行いました。

「みどりの愛護」功労者 国土交通大臣表彰って？

公園の愛護に関する活動を10年以上継続して行っている団体で、その活動が活発な団体を市が推薦し、国が審査するものです

みどりの愛護「功労者国土大臣表彰」 鳥羽新池公園



明石市きんもくせい賞

西岡トペラ公園、西二見カイヅカ公園、西岡ウバメガシ公園、新幹線金ヶ崎公園、東二見サンゴジュ公園、大塚アベリア公園、藤江サザンカ公園、大塚クスノキ公園、西脇クスノキ公園、明南町アラカシ公園、江井島港サザンカ公園

きんもくせい賞って？

公園の愛護に関する活動を30年以上継続して行っている団体で、その活動が活発な団体に市から授与しているものです



高丘クスノキ公園愛護会 内田会長(元)のおはなし

愛護会活動をラジオ体操と組み合わせて実施し、毎日ラジオ体操前に清掃をし、体操後には集った方々で宴会を楽しむ等、公園を有効に利用しています。



錦が丘中央公園愛護会 富田会長のおはなし

『環境』づくりの様々な活動や『公園美化ピカ計画』『花いっぱい運動』などのイベントを開催し、みんなに優しい公園の実現に向け、活動していただいています。



公園愛護会の歴史紹介について

1969(昭和44)年
公園愛護会発足
忠度公園ほか13公園
からスタート



▼50年後…

2019(令和元)年
467箇所の公園・緑地
うち約8割の公園で
愛護会結成

報償費見直しについて

令和2年度から、新たな報償費制度に移行予定です。

少子高齢化の進行など、様々な課題の解決のために、報償費支給制度の見直しを図ります。

つきましては、新たな報償費支給制度についての説明会を開催します。ご多用のところ誠に恐縮ですが、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

- ✓ 毎年約10公園増加
 - ✓ 管理費は変わらない
 - ✓ 自分たちが利用する公園を美しく保持しようとする動き
- 公園愛護会の役割は多大に！

よく尋ねられる質問

Q&A

緑化公園課には、日々、多種多様なお問い合わせをいただきます。今回は、秋になると活発に活動をはじめめる害虫の疑問にお答えします。

Q

公園の樹木にハチヤケムシ等の害虫が発生しているのですが、

A

公園の木に害虫ラスメバチ、チャドクガ等が発生している場合は、市で駆除します。お気づきの際は、緑化公園課にご連絡ください。

Q

公園でセアカゴケグモを見つけたのですが、

A

セアカゴケグモはおとなしいクモです。攻撃性も毒性も高くはありません。駆除する場合は、市販の殺虫剤で駆除するか、踏みつぶしてください。



- ✓ セアカゴケグモの特徴
- ✓ 背中赤い帯状の模様
- ✓ 体長約1cm
- ✓ 排水溝や石の隙間等に生息

報償費支給制度説明会

日時
令和元年10月26日(土)

場所
明石市役所本庁806AB

※同封の詳細書類をご覧ください。

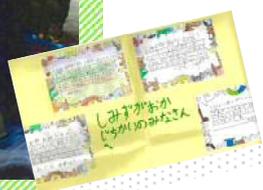
こんな活動やっています

パート2

公園での活動を紹介しているこちらのコーナー。前回の公園だよりでは、錦が丘中央公園愛護会の取り組みを紹介させていただきました。今回は魚住まちづくり協議会の校区内の西岡サザンカ公園 武久愛護会長に取り組みを取材しました！

取り組みポイント

西岡サザンカ公園を地域の防災拠点に！



ゴミは
見つけたら
ひろう！



施設は
大切にする



地域の
自慢の
公園に！

市の指定避難所にも指定されている魚住小学校に通う児童が「まちたんけん」にやってきました。魚住市民センター、消防署を経由し、西岡サザンカ公園へ。車いす体験や担架を使った訓練を行い、地域における防災の大切さを学びます。まちたんけんの時、武久愛護会長は、公園を大切に使うためのPRも行います。

公園の「精美活動」 継続のひけつ



継続のひけつ

地域での公園の清掃活動は毎月1回行っています。今までで480回は活動していることとなります。440世帯を20グループに分けて活動し、参加者は多いときには40人にもぼるそうです。新しく入ってきた若い世代の方も、親子で活動に参加しています。高年クラブや子どもクラブといった地域の団体とも上手く連携が来ているようでした。

- 自治会が発足して 50周年
- 愛護会が発足して 40周年
- クリスマス会継続 15年

「継続」

西岡サザンカ公園愛護会のこと
ここが凄い。キーワードは

子どもたちが
ありがとうの
気持ちを込めて！



編集担当から皆さまに

西岡サザンカ公園の愛護会活動も40周年と節目となり、改めて長きに渡りコツコツと公園愛護に努力を積み重ねてこられた方々に感謝するとともに、緑化公園課も力の限り、よりよい公園づくりに向け尽力します。これから良い季節になり、公園を利用する方の増加等により、ごみも増えてくる時期になります。心苦しいのですが、皆様にご迷惑を掛ける時期になります。市内の公園を美しく保つには、市の対応だけでは十分な対応をすることは難しく、市民の皆様のお力をお借りしなければなりません。これから明石の公園がよりよいものになるようお力添え下さいませよう何卒よろしくお願い致します。

公園だより編集担当 虫島・中作



◀ 可愛い木工細工にも
利用できます！



▶ 当日の配布の様子



もうすぐ紅葉シーズンです

金ヶ崎公園のメタセコイア並木

緑化公園課
からお知らせ

金ヶ崎公園伐採木配布

令和元年9月7日(土)に金ヶ崎公園で、コナラの伐採木の無料配布を実施しました。明石市にお住まいの自家消費される方に配布を行いました。受取に来られた方は、木細工に使われる方や、キャンプファイヤー、ストーブの薪に使われる方と多様な用途で持ち帰られ、好評のうちを終了しました。次回も実施する予定です。お申込み方法等の詳細は、「広報あかし」と明石市のHPに随時掲載させていただきます。ご興味のある方は、ぜひお申込みください。